

注：同じ 9 ホールを 2 回プレーする場合の 18 ホールのコースハンディキャップは、次の計算式で算出する：

$$\text{コース HDCP} = \text{HDCP インデックス} \times \left(\frac{9\text{Hスロープレーティング}}{\div 113} \right) + \left(2 \times 9\text{Hコースレーティング} - 2 \times 9\text{Hパー} \right)$$

6.1b 9ホールラウンドの場合

9 ホールのコースハンディキャップは、次の計算式で算出する：

$$\text{コース HDCP} = \left(\frac{\text{HDCP インデックス}}{\div 2} \right) \times \left(\frac{9\text{Hスロープレーティング}}{\div 113} \right) + \left(9\text{Hコースレーティング} - 9\text{Hパー} \right)$$

(9 ホールラウンドのハンディキャップナンバー割り当てに関しては付属規則 E 参照。)

規則6.1bの解釈：

6.1b/1 - 9ホールのコースハンディキャップは、9ホールのコースレーティングとスロープレーティングを使用して算出する

承認された協会がゴルフ倶楽部にコースレーティングとスロープレーティングを発行する際、以下の例のように、18 ホールのレーティングとともにフロントナインとバックナインのコースレーティングとスロープレーティングも表示する。

	男子・白ティー		女子・白ティー	
	コースレーティング	スロープレーティング	コースレーティング	スロープレーティング
18ホール	73.1	132	75.5	138
1～9番ホール	36.1	132	37.3	135
10～18番ホール	37.0	131	38.2	141

9 ホールのコースハンディキャップの計算は、プレーする 9 ホールゴルフコースの正しいコースレーティングとスロープレーティングを使用しなければならない。

注：算出された 18 ホールおよび 9 ホールのコースハンディキャップは、以下を実施するために端数を四捨五入した整数で使用する：

- ホールスコアの上限(規則 3.1)、およびプレーしなかったホール(規則 3.2)の調整適用
- スコアディファレンシャルの計算(必要に応じて)

上記の計算以外は、コースハンディキャップの算出値はすべて保たれ(端数処理せず)、四捨五入はプレーイングハンディキャップ換算後の 1 回のみとする。

6.2 プレーイングハンディキャップの計算

6.2a 通常の計算

プレーイングハンディキャップは、次の計算式で算出する：

$$\text{プレーイングHDCP} = \text{コースHDCP} \times \text{ハンディキャップアローワンス}$$

算出されたプレーイングハンディキャップは、端数を四捨五入した整数で表示する。

推奨ハンディキャップアローワンスについては、付属規則 C を参照。

6.2b パーが異なる複数のティーを使用する競技の場合の計算

本規則では：

- ストロークプレーは、ネットスコア、グロススコア、または最大スコアのいずれかのプレー形式をいう。
- ステアブルフォードとパー / ボギー形式は、別に扱う。

2 つ以上のティーを使用して競技をプレーする場合(性別や技量の異なるプレーヤーの混合競技の場合)、公平に順位、結果、入賞を決定するために、プレー形式やティー毎のパーの違いに応じて、通常のプレーイングハンディキャップ計算に追加のハンディキャップストロークを適用することができる。

- (i) ストロークプレー形式とマッチプレー形式(グロスまたはネットスコアで結果が記録される場合)：パーの大きいティーを使用するプレーヤーは、そのラウンドで、最もパーの小さいティーとのパーの差と等しいハンディキャップストロークを追加で受けなければならない。

この追加のハンディキャップストロークは、以下の通り、プレーヤーのプレーイングハンディキャップに足す：

$$\text{プレーイング HDCP} = \left(\text{コースHDCP} \times \text{ハンディキャップアローワンス} \right) + \text{パーの差}$$

注：別の方法として、参加者の大部分がパーの大きいティーからプレーする場合は、パーの小さいティーを使用するプレーヤーがそのラウンドで受けるハンディキャップストロークから、パーの差と等しいストロークを差し引くことができる。

- (ii) ストロークプレー形式とマッチプレー形式（対パー数値で結果が記録される場合）：パーに対するそのラウンドのプレーヤーのネットステータス（またはグロスステータス）は直接相互に比較されるため、ティー毎のパーが異なる場合でも、通常のプレーイングハンディキャップ計算に追加するハンディキャップストロークはない。
- (iii) ステーブルフォード形式：そのラウンドの各プレーヤーの合計ステーブルフォードポイントは直接相互に比較されるため、ティー毎のパーが異なる場合でも、通常のプレーイングハンディキャップ計算に追加するハンディキャップストロークはない。
- (iv) パー / ボギー形式：そのラウンドのプレーヤーのパー / ボギー結果は、他のプレーヤーそれぞれと直接比較されるため、ティー毎のパーが異なる場合でも、通常のプレーイングハンディキャップ計算に追加するハンディキャップストロークはない。

IV

ハンディキャップインデックスの 管理

規則 7

